

総会議案書



日時 平成 22 年 3 月 24 日(水) 19 時～
場所 市役所 3 階 庁議室

富田林の自然を守る市民運動協議会

総会次第

開会あいさつ

会長あいさつ

富田林市あいさつ

議事

議案第1号 事業報告

議案第2号 決算報告

議案第3号 事業計画(案)

議案第4号 予算(案)

議案第 1 号 2009 年度協議会事業報告

2009年度に協議会が行った活動を以下のように分類することができる。

(1) 自然環境保全活動（生態系保全活動）

雑木林の林床管理（下樵り）、人工林（スギ・ヒノキ林）の管理（間伐、枝打ち）、竹林管理（雑木林および人工林へのタケの侵入防止）、草地管理（休耕田とその畦、ため池の土手などの草刈り）、水生生物の保護と育成（水の生きもの池の管理）。

(2) 自然とふれあい、自然と親しむ活動（自然への理解を深める活動）

観察路づくり、自然観察（植物・昆虫・野鳥）、水の生きものと遊ぶ、竹炭焼き、シイタケ栽培、果樹栽培、野草を食べる、里山クラフトづくり、どんど・餅つき。

(3) 調査・提言活動

自然環境活用調査

これらの活動について、具体的に、以下に報告する。

1. 自然環境保全の活動

(1) 里山管理作業

富田林「里山ホリデー」と称して、下表のような活動を行った。

いずれも午前 10 時～午後 3 時頃、場所：奥の谷、参加費：200 円（小学生以下は無料）

回	開催日	参加人数		作業内容
		大人	子ども	
1	4月12日（日）	12人	2人	●伐採木の整理（用水路周辺の管理で伐採した樹木）。●シイタケ原木の整理。●竹炭の窯からの取り出し。●「NICEな森2001」のヒノキの間伐（3本）。*NICE終末キャンプと合同で実施。
	5月24日（日）	8人	4人	●水の生き物池およびみかん小屋周辺の草刈り。
2	6月21日（日）	7人	2人	●水の生き物池の補修。
3	9月13日（日）	11人	5人	●「NICEな森2001」の間伐。*NICE週末キャンプと合同で実施。
4	10月4日（日）	11人	2人	●「NICEな森'99」の間伐（9本）。
5	12月6日（日）	31人 (内NICE 14人)	9人	●ミカンの収穫。*NICE週末キャンプと合同で実施。
6	1月24日（日）	8人	0人	●観察路補修用材料（杭など）の作成（横木50本、杭100本）。
7	2月7日（日）	14人	3人	●「NICEな森2000」の観察路の階段補修15段。 ●若ヒノキ林（「NICEな森2001」の横）の間伐。
8	3月21日（日）	13人	2人	●シイタケ植菌

(2) 生きもの水辺づくり

日時：5月31日（日）10時～15時頃、場所：奥の谷の「水の生きもの池」、参加費：200円（小学生以下は無料）、参加者数：大人11人、子ども11人であった。

午前中は、子ども達を中心に、水の生きもの捕りを実施（メダカ、オタマジャクシ、アメリカザリガニなど）。午後は、スタッフを中心に「水の生きもの池」の補修、果樹の丘の草刈り、水田の畦ぬりを行なった。

(3)自然観察路の整備

日時：1月31日(日)9時～13時頃、場所：奥の谷、参加費：200円(小学生以下は無料)、参加者数：大人13人(うち「嶽の会」から大人7人)、子ども1人。

“NICEな森2000”の観察路の補修を行った。

この行事は、勤労者山岳会「嶽の会」が中心で計画し、協議会の主催行事として実施した。

2. 自然観察(植物、昆虫、野鳥)

(1)自然観察会(植物)

主として、植物観察を中心に、下表のような日程で実施した。

いずれも午前9時～午後1時頃、参加費：200円(小学生以下は無料)

回	開催日	場所	参加人数		備考
			大人	子ども	
1	4月5日(日)	奥の谷	11人	12人	観察した開花植物(草本)：ウマノアシガタ、オニタビラコ、カンサイタンポポ、キジムシロ、キランソウ、コオニタビラコ、コスミレ、シハイスミレ、シュンラン、ショウジョウバカマ、ヒメウズ、フキ、ムラサキケマンなど36種。(木本)：コブシ、ヤマザクラ、オオシマザクラ、クサイチゴ、アオキ、モチツツジ、アケビ、コバノミツバツツジなど12種。
2	5月10日(日)	奥の谷	10人	2人	観察した開花植物(草本)：シャガ、カサスゲ、タツナミソウ、ニガナ、ノアザミ、ギンリョウソウなど50種。(木本)：ガマズミ、マルバウツギ、モチツツジなど12種。
3	6月13日(土)	奥の谷	12人	2人	観察した開花植物(草本)：ササユリ、コナスビ、チガヤ、ツルアリドウシ、ドクダミ、ノアザミなど34種。(木本)：イヌツゲ、ナンテン、ネジキの3種。
4	9月6日(日)	奥の谷	14人	5人	観察した開花植物(草本)：アキノタムラソウ、ガガイモ、コガマ、キンミズヒキ、ゲンノショウコ、コナギ、ヘラオモダカ、センニンソウ、ダイコンソウ、ツリガネニンジン、ヒヨドリバナ、ヤブミョウガ、ヤブラン、ワレモコウ、タチカモメヅル、ハエドクソウ、シュウカイドウなど55種。
5	10月18日(日)	錦織公園			中止。

(2)昆虫ウォッチング

日時：7月18日(土)15時～21時頃、場所：奥の谷、参加費：300円(小学生以下は無料)、参加者数：大人15人、子ども10人、計25人。

ネットによる自由採集、ピットホール、人工樹液、ライトトラップ、夜間ルート観察を実施した。観察または採集した昆虫は下記の通りであった。

オオシオカラ、ショウリョウバッタ、ゴマダラカミキリ、ツチイナゴ、ヒメウラナミジャノメ、オオカマキリ、オサムシsp、テントウムシsp、キマワリ、シロテンハナムグリ、モンシロチョウ、オニヤンマ、ルリジガバチ、モノサシトンボ、クロアゲハ、セマダラコガネ、チョウトンボ、ギンヤンマ、クロコガネ。

(3)野鳥観察会

日時：2月27日(土)9時～13時頃、場所：錦織公園、参加費：200円(小学生以下は無料)、講師：上村賢氏(日本野鳥の会)
参加者数：大人18人、子ども5人、計23人。

観察した野鳥：カワウ、マガモ、カルガモ、ヒドリガモ、コジュケイ、バン、キジバト、カワセミ、コゲラ、キセキレイ、ヒヨドリ、ルリビタキ、ジョウビタキ、シロハラ、ツグミ、ウグイス、エナガ、シジュウカラ、メジロ、アオジ、カワラヒワ、イカル、シメ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラスの27種。



野鳥観察会

3. 自然に親しむ行事

(1)春の野草を食べる会

日時：4月29日(祝)10時～15時頃、場所：奥の谷、参加費：300円(小学生以下は無料)
参加者数：大人33人、子ども14人。

みかん小屋周辺の野草を摘んで調理して食した。

メニュー：ヨメナご飯、種々の野草の天ぷら、ヨモギ団子、ノビルのぬた、セリのおひたし、タケノコの酢みそあえ、タンポポの根のきんぴらなど

なお、4月26日に、ボーイスカウト富田林第4団(彼方)を受け入れ同様な会を実施した。参加者は、大人7人、子ども7人であった。

(2)自然クラフト(つる細工)

日時：11月15日(日)10時～15時頃、場所：奥の谷、講師：竹村さん、佐々木さん、参加費：300円(小学生以下は無料)、参加者数：大人21人(内NICE6人)、子ども7人。

雑木林で藤づるなどを採取し、かごなどを作成した。

4. 米づくり体験

奥の谷の水田約300m²を石垣氏から借地し、米づくりを実施した。

(1)田植え

日時：6月6日(土)10時～13時頃、場所：奥の谷、参加費：200円(小学生以下は無料)、参加者数：大人32人(内NICE14人)、子ども10人。

午前中、全員で田植えを行った。午前中で終了し昼食後解散した。

* NICE 終末キャンプが合流して実施した。

(2)稲刈り

日時：10月10日(土)10時～15時頃、場所：奥の谷、参加費：200円(小学生以下は無料)、参加者数：大人29人(内NICE14人)、子ども6人。

稲刈りおよび穂だ掛けを行った。

* NICE 週末キャンプが合流した。

(3)稲こぎ(脱穀)

日時：10月31日(土)10時～15時頃、場所：奥の谷、参加費：200円(小学生以下は無料)、参加者数：大人17人、子ども9人。



足踏み脱穀機による稲こぎ

足踏み式の脱穀機を用いて、午前中に約半分、午後約半分の脱穀をおこなった。

5．国際ワークキャンプ

「国際ワークキャンプ大阪太子・富田林2009」が、富田林の自然を守る会、太子町葉室里山クラブ、NICE（日本国際ワークキャンプセンター）の共催で、8月15日（土）～29日（土）の間、奥の谷と太子町山田で実施された。8月22日（土）～29日（土）の間を富田林の自然を守る会が担当して、奥の谷で開催された。

8月22日に歓迎会が行われ、富田林市から産業環境部部長、みどり環境課長、みどり公園係長が来賓として参加、市長からのメッセージが紹介された。

外国人7人（韓国から3人、フランス、ドイツ、スペイン、アメリカから各1人）日本人4人（愛知2人、富山、大阪）の11人が、奥の谷の小屋（みかん小屋）に宿泊して、ヒノキ林の間伐（約40本）および雑木林の下樵り（約5000㎡）を実施した。その他スタッフを含め、地元などから、延べ約100人の参加があった。協議会からキャンプ運営のための援助を行った。



国際ワークキャンプ

6．交流会

(1)里山作業と交流会

日時：12月19日（土）10時～15時頃、場所：奥の谷、参加費：300円（小学生以下は無料）、参加者数：大人11人、子ども4人。

午前中は、薪づくりを行い、みかん小屋の囲炉裏で鍋で交流した。

(2)どんどもちつき

日時：1月16日（土）10時～15時頃、場所：奥の谷、参加費：300円（小学生以下は無料）、参加者数：大人51人（内NICE13人）、子ども14人。

最初に書き初めを行い、続いて、どんど焼きを行った。その後もちつきを行い、きな粉餅、あんこ餅、おろし大根餅、雑煮を作り、参加者みんなで楽しく食べた。餅は、2升臼を4臼で、1臼は芋をいれたかまこもちとした。

どんどの準備は、1月9日（土）に、富田林の自然を守る会の世話人などで行った。



どんど

7．冊子「富田林の自然」No.8の発行

下記の内容で、「富田林の自然」誌No.8を発行した。

富田林の自然によせて（石黒智絵）、子どもたちと自然（グラビア）、里山の生物多様性（夏原由博）、富田林の自然を守る取り組みの20年と今後の展望（田淵武夫）、H21年度「自然環境保全活用調査その8」報告書より抜粋、協議会参加団体の活動報告、H21年度協議会活動報告。

8．自然環境保全活用調査 その8

富田林市がNPO法人里山倶楽部に委託した調査に、協議会が合同して調査に参加した。

2009年度の現地調査は、6月24日、6月30日、7月7日、10月20日に実施した。

次のような内容の報告書が作成された。

1．緑の基本計画における「嶽山・金胎寺山の緑」の位置づけ、2．「嶽山・金胎寺山の緑」の詳細調査〔（1）調査対象地の位置、（2）周辺の植生、（3）緑地の現況〕、3．保全施策の提案〔（1）現

地調査結果のまとめ、(2)自然保全手法の検討)、航空写真に見る竹林の拡大状況、参考資料〔嶽山地区の緑地計画、富田林市立青少年教育キャンプ場使用の手引き、龍泉寺パンフレット〕。

9. 中野町二丁目の石川段丘崖の竹林保全

2008年度の「自然環境保全活用調査」における、石川段丘崖の一つである中野町二丁目にあるマダケを中心とした竹林が、所有者の好意により自然保護と地域の憩いの場として保全することとなり、5月2日および7月4日に用水路周辺のマダケの伐採をおこなった。その後隣接するモウソウチク林についても3人の所有者の協力が得られ、また、近隣地域の方々の理解も得られ、2010年度から本格的に保全活動を行うはこびとなった。



中野町の竹林

10. 会議

2009年度(平成21年度)の役員会および総会を以下のように開催した。

(1) 役員会

4月17日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画(里山ホリデー、米づくり体験、自然観察会)、賠償・傷害保険加入契約、作業小屋の契約継続(賃借料の支払い)、自然環境保全活用調査契約。5月15日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画(昆虫ウォッチング)。6月19日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画(国際ワークキャンプ、自然観察会、自然環境保全活用調査、中野町河岸段丘竹林保全)。7月17日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画(自然観察会、米づくり体験、冊子富田林の自然、自然環境保全活用調査、中野町河岸段丘竹林保全)。9月18日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画(自然クラフト、冊子富田林の自然、自然環境保全活用調査、中野町河岸段丘竹林保全)。10月19日(月) 16:00～18:00、402会議室、内容:事業報告、事業計画(里山ホリデー、里山管理&交流会)。11月20日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画(里山ホリデー、どんど餅つき、自然観察路整備、冊子富田林の自然、中野町河岸段丘竹林保全)。12月18日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画(里山ホリデー、野鳥観察会、中野町河岸段丘竹林保全)。1月22日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画(里山ホリデー、冊子富田林の自然、自然環境保全活用調査、中野町河岸段丘竹林保全)。2月19日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画。3月19日(金) 16:00～18:00、904会議室、内容:事業報告、事業計画。

(2) 総会

3月24日(水) 午後7時～9時、庁議室

議案第2号 平成21年度決算書

歳入

項目	予算	実績	増減(実績-予算)	備考
補助金	270,000	270,000	0	
行事参加費	60,000	88,200	28,200	
内訳				
里山ホリデー		18,600		
自然観察会		13,600		植物、野鳥、昆虫
米作り体験		16,000		田植え、稲刈り、稲こぎ
自然観察路整備		2,600		
生きもの水辺作り		2,000		
文化的行事		35,400		どんど、野草を食べる、クラフトなど
寄付金	30,000	63,500	33,500	
内訳				
「富田林の自然」誌		15,500		
N I C E		33,000		
ドナルド		15,000		
講座参加費	10,000	0	-10,000	
雑収入	0	0	0	
繰越金	46,030	46,030	0	
総計	416,030	467,730	51,700	

歳出

項目	予算	実績	増減(予算-実績)	備考
報償費	30,000	40,000	-10,000	
旅費	0	0	0	
消耗品費	90,000	143,227	-53,227	
賄い材料費	40,000	22,335	17,665	
備品購入費	50,000	85,804	-35,804	
修理費	50,000	32,192	17,808	
施設管理費	20,000	6,862	13,138	
使用料及び賃借料	30,000	30,000	0	
保険料・手数料	0	0	0	
国際ワークキャンプ費	100,000	101,679	-1,679	
予備費	6,030	0	6,030	
総計	416,030	462,099	-46,069	

次年度への繰り越し金：5,631円（歳入467,730円-歳出462,099円）

議案第3号 2010年度(平成22年度)事業計画(案)

1. 自然環境保全活動

(1) 里山管理作業 富田林「里山ホリデー」

下記の日程で、里山管理作業を行う。

作業の内容は、雑木林の下樵、竹林の拡大防止、人工林の間伐・枝打ち、休耕田・ため池の土手などの草刈、果樹の手入れ、自然観察路づくりなどとする。場所は奥の谷の山林、休耕田等および南原の栗園で、時間は原則として、毎回10時～15時頃とする。

日程： 4月25日(日) 5月22日(土) 6月27日(日) 7月10日(土)
9月26日(日) 10月24日(日) 12月5日(日) 2月27日(日)
3月26日(土)

(2) 生きもの水辺づくり

水の生きもの池の草刈り、補修などを行う。

日時：6月6日(日) 午前10時～午後3時 奥の谷。

(3) 自然観察路の整備

「嶽の会」が中心となり、既存の自然観察路の補修を行う。

日時：1月30日(日) 午前9時～午後1時 奥の谷。

2. 自然観察会

(1) 植物を中心とした観察会

下記の日程で行う。原則として奥の谷を中心として、富田林市内の山野で行うが、他の地域で行うこともある。時間は原則として、9時～13時とする。

日程： 4月10日(土) 5月16日(日) 6月12日(土) 9月12日(日)
10月3日(日)

(2) 昆虫ウォッチング

主として子どもを対象に、ネットによる自由採集、バナナトラップ、ライトトラップ、夜間ルート観察などを実施する。

日時：7月24日(土) 15時～21時頃

場所：奥の谷

(3) 野鳥観察会

日時：2月27日(土) 9時～13時頃

場所：錦織公園

3. 自然に親しむ行事

(1) 春の野草を食べる会

日時：4月29日(木、祝) 10時～15時頃

場所：奥の谷

(2) 自然クラフト

日時：11月28日(日) 10時～15時頃

場所：奥の谷

4．米作り体験

有機栽培を目指したコメづくりを行う。できたコメは、原則として、各種行事に使用する。

(1)田植え

日時：5月29日(土)10時～15時頃(予備日：5月30日)

場所：奥の谷

(2)稲刈り

日時：10月16日(土)10時～15時頃(予備日：10月17日(日))

場所：奥の谷

(3)稲こぎ(脱穀)

日時：11月13日(土)10時～15時頃(予備日：11月14日(日))

場所：奥の谷

4．国際ワークキャンプ

「国際ワークキャンプ大阪太子・富田林2010」が富田林の自然を守る会、太子町葉室里山クラブおよびNICE(日本国際ワークキャンプセンター)の共催で、8月7日(土)～21日(土)に実施され、富田林の自然を守る会が担当する奥の谷でのキャンプは、8月7日(土)～8月14日(土)で、8月7日(土)が歓迎会の予定となっている。

当協議会としては、国際ワークキャンプへの助成をはじめとする支援を行う。

5．交流会

(1)里山忘年会

日時：12月18日(土)10時～15時ごろ

場所：奥の谷

(2)新年会(どんともちつき)

日時：1月15日(土)10時～15時ごろ

場所：奥の谷

6．冊子「富田林の自然」No.9の発行

「富田林の生き物、自然景観、保全活動などを写真で紹介」、「専門家による自然保護に関する解説」、「富田林の生き物の調査などの紹介」、「自然環境活用調査の抜粋」、「協議会参加団体の活動紹介」、「協議会の活動報告」などを内容とする冊子を3月に発行する。

7．自然環境保全活用調査 その9

その1～その8で未調査の地域の調査を実施する。

8．中野町二丁目の石川段丘壁の竹林保全

富田林市緑の基本計画における、「石川段丘壁の緑」の保全のモデルケースとして、2009年度の調査・検討に基づき、地域と協力して、具体的な活動の実施と体制の確立を目指す。

9 . 会議

次の日程で役員会および総会を開催する。

(1)役員会

定例日 = 原則、第3金曜日 16時～18時 904会議室

4月16日(金) 5月21日(金) 6月18日(金) 7月16日(金) 9月17日
(金) 10月15日(金) 11月19日(金) 12月17日(金) 1月21日(金)
2月18日(金) 3月18日(金)。

(2)総会

3月25日(金)19時～21時 庁議室

議案第4号 平成22年度予算（案）

歳入

項目	予算	前年度予算	前年度実績	増減(予算-前年度予算)	備考
補助金	270,000	270,000	270,000	0	
行事参加費	70,000	60,000	88,200	10,000	
寄付金	50,000	30,000	63,500	20,000	
講座参加費	0	10,000	0	-10,000	
雑収入	0	0	0	0	利息等
繰越金	5,631	46,030	46,030	-40,399	
総計	395,631	416,030	467,730	-20,399	

歳出

項目	予算	前年度予算	前年度実績	増減(予算-前年度予算)	備考
報償費	30,000	30,000	40,000	0	
消耗品費	100,000	90,000	143,227	10,000	
賄い材料費	30,000	40,000	22,335	-10,000	
備品購入費	50,000	50,000	85,804	0	
修理費	30,000	50,000	32,192	-20,000	
施設管理費	10,000	20,000	6,862	-10,000	
使用料及び賃借料	30,000	30,000	30,000	0	
国際ワークキャンプ費	100,000	100,000	101,679	0	
予備費	15,631	6,030	0	9,601	
総計	395,631	416,030	462,099	-20,399	

富田林の自然を守る市民運動協議会 平成22年度役員名簿(案)

(平成22年3月24日現在)

役員名	氏名	団体名
会長	田淵 武夫	富田林の自然を守る会
副会長	笠原 英俊	石川自然クラブ
会計	上角 敦彦	富田林勤労者山岳会「嶽の会」
理事	寺川 裕子	NPO法人里山倶楽部
理事	福地 康二	金剛の自然環境を守り育てる会

団体名	郵便番号	連絡先	電話番号
富田林の自然を守る会	584-0024	若松町四丁目16番21号	24-7960
竜泉里山クラブ(松原安茂)	584-0074	久野喜台二丁目10番15号	29-5043
里山倶楽部	584-0024	若松町四丁目20番6号	25-3128
石川自然クラブ	584-0086	津々山台一丁目5番1号	29-7894
富田林勤労者山岳会「嶽の会」	584-0024	若松町四丁目6番29号	24-8757
金剛の自然環境を守り育てる会	584-0073	寺池台三丁目23番1号	29-3571

※緊急連絡先 会長 田淵 携帯電話 090-8888-3912

オブザーバー参加 日本国際ワークキャンプセンター関西事務局

事務局 産業環境部 京谷 弘幸 部長
 みどり環境課 石田 弘幸 課長
 小森 和記 課長補佐
 みどり公園係 佐藤 修 係長
 矢野 淳 主査
 西矢 千春 副主任
 東野 尚樹 係員

〒584-8511 富田林市常盤町1番1号 富田林市役所
 電話 0721-25-1000 内線 431 FAX0721-25-9980